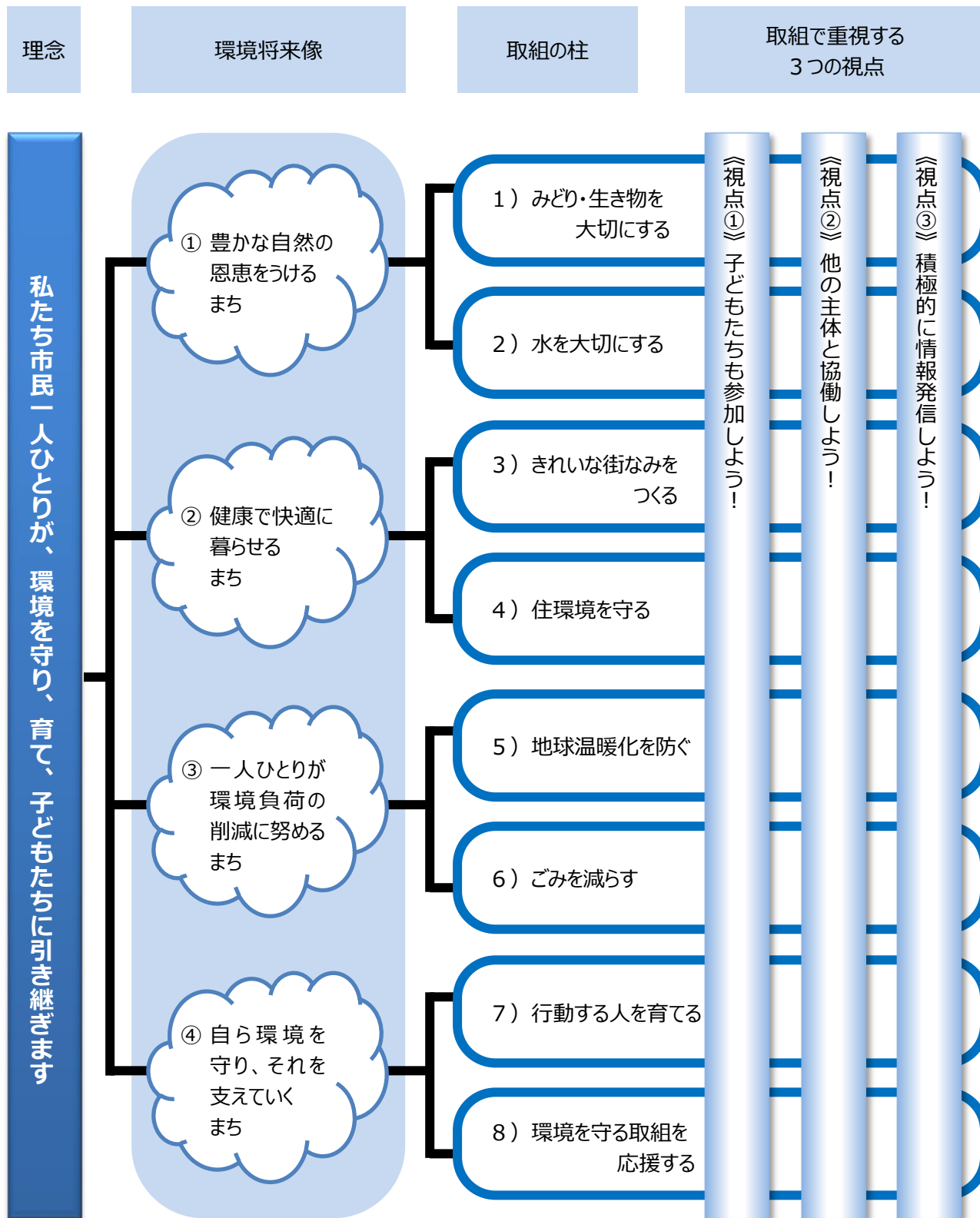


平成 30 年度 鳥栖市環境レポート



○第2次鳥栖市環境基本計画 取組の体系



○第2次鳥栖市環境基本計画 取組の目標の達成状況

取組の柱	取組の目標	平成30年度 ^{*1}	令和3年度までの目標	評価 ^{*2}
1.みどり・生き物を大切に 環境基本計画 P16	自然とのふれあいやすさに関する市民満足度	※46% (+1%)	30%	○
	緑の豊かさに関する市民満足度	※52% (+2%)	50%	○
2.水を大切にする 環境基本計画 P18	川的美しさに関する市民満足度	※29% (±0%)	30%	△
	水質環境基準(BOD75%値)の達成度	平成29年度： 7地点中7地点で達成	全地点で達成	○
3.きれいな街なみをつくる 環境基本計画 P20	街なみの美しさに関する市民満足度	※36% (+1%)	35%	○
	道路里親制度の登録団体数	17団体 (▲1団体)	23団体	×
4.住環境を守る 環境基本計画 P22	大気環境基準の達成度	平成29年度： 2地点中1地点で非達成 項目あり	全地点で達成	△
	空気のきれいさに関する市民満足度	※31% (+2%)	40%	△
	騒音環境基準の達成度	全地点で達成	全地点で達成	○
	静けさに関する市民満足度	※39% (+2%)	30%	○
5.地球温暖化を防ぐ 環境基本計画 P24	1人あたりCO2排出量	平成28年度： 11.8t (▲0.7t) 出典：環境省ホームページ	9.4t	△
6.ごみを減らす 環境基本計画 P26	1人1日あたりごみ排出量 (資源物以外)	市全体…872g(+30g) 家庭…602g(+9g) 事業…271g(+21g)	846g/人/日 以下	×
	リサイクル率	24.3% (▲2.1%)	28.3%	×
7.行動する人を育てる 環境基本計画 P28	環境教育の充実に関する市民満足度	※30% (+3%)	30%	○
	環境をテーマとする講演会・勉強会などへの参加意向	※13% (+2%)	25%	△
8.環境を守る取組を応援する 環境基本計画 P30	環境分野の市民活動団体の会員数	331人 (+26人)	400人	△
	環境保全活動への参加度合い	※50% (+1%)	80%	△
	環境に配慮した製品を購入している割合	※74% (+3%)	70%	○

*1 ※は、市内全小学校の4年生もしくは5年生の保護者を対象にしたアンケート結果によるもの。(平成30年度アンケート：依頼数925、回収数494、回収率53.4%)

また、()内は前年度のとの比較。

*2 ○：目標を達成したもの。△：目標は達成していないが、前年度より増加もしくは変化が無いもの。×：目標を達成しておらず、前年度より減少したもの。

○鳥栖市のCO₂（二酸化炭素）排出量

1. 鳥栖市のCO₂排出量の削減目標

年度	【基準年】 1990 (H2)	【短期】 2021	【中期】 2030	【長期】 2050
市民1人当たりCO ₂ 排出量(t)	9.8 (12.7)	8.8 (11.7)	7.8 (10.7)	2.0 (4.7)
1990 (H2) 年度比	-	▲10%	▲20%	▲80%

※カッコ内は2017年度の総合エネルギー統計及び都道府県別エネルギー消費統計の改訂・更新等に伴い遡及修正を行った場合の値

2. 鳥栖市の人口及び市民1人当たりCO₂排出量

年度	H2 (1990)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)
鳥栖市人口(人) ※9月末現在	55,572	69,311	70,717	71,490	71,959	72,191	72,679
H2年度比	-	+24.8%	+27.3%	+28.6%	+29.5%	+29.9%	+30.8%
市民1人当たりCO ₂ 排出量(t)	12.7	13.5	13.3	13.6	13.1	12.5	11.8
H2年度比	-	+6.3%	+4.7%	+7.1%	+3.1%	▲1.6%	▲7.1%

市民1人当たりCO₂排出量は、前年度（H27年度）と比較すると減少しており、基準年度（H2年度）と比較しても低い値となっている。

短期目標の2021年度に、基準年度（H2年度）比マイナス10%を達成するためには、市民1人当たり0.1t(約0.8%)削減する必要がある。

《参考》鳥栖市のCO₂排出量

年度	H2 (1990)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	
CO ₂ 排出量 (千t)	産業	407	503	483	487	488	473	443
	家庭	57	124	134	152	135	122	117
	業務	145	166	181	188	180	167	154
	運輸	95	131	133	132	131	131	136
	一般廃棄物	3	10	10	10	10	9	10
	合計	707	934	941	969	945	901	860
	H2年度比	-	+32.1%	+33.1%	+37.1%	+33.7%	+27.4%	+21.6%

出典：環境省ホームページ「部門別CO₂排出量の現況推計」

※環境省が公表する「部門別CO₂排出量の現況推計」はH28年度版が最新となっている

※端数処理の関係で、各項目の値の合計値と合計欄の値が一致しない箇所がある

※H29年度の総合エネルギー統計及び都道府県別エネルギー消費統計の改訂・更新等に伴い遡及修正を行った

H23年3月の東日本大震災以降、原子力発電所の停止に伴い火力発電量が増加したことなどが原因で、電気の排出係数が大幅に上昇しており、基準年度（H2年度）と比較するとH28年度のCO₂排出量が多くなっている。

前年度（H27年度）と比較すると、H28年度は全体でCO₂排出量が減少しており、特に産業の分野での減少幅が大きくなっている。

○鳥栖市のごみ量の推移

・年間ごみ排出量

区分	種類	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
家庭系	可燃	14,570t	14,519t	13,893t	13,847t	13,897t
	不燃	490t	520t	494t	427t	465t
	粗大	1,325t	1,472t	1,550t	1,512t	1,730t
	小計	16,385t	16,511t	15,937t	15,786t	16,092t
事業系	可燃	7,326t	6,376t	6,378t	6,496t	7,139t
	他	136t	114t	95t	160t	131t
	小計	7,462t	6,490t	6,473t	6,656t	7,270t
市全体	合計	23,847t	23,001t	22,410t	22,442t	23,362t
鳥栖市人口 (9月末現在)		71,959人	72,191人	72,679人	73,058人	73,422人

・市民 1 人 1 日当たりのごみ排出量

区分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
家庭系	624g	627g	601g	593g	602g
事業系	284g	246g	244g	250g	271g
市全体	908g	873g	845g	842g	872g

※端数処理の関係で、各項目の値の合計値と合計欄の値が一致しない箇所がある

・リサイクル率の推移

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
リサイクル率	28.2%	27.4%	25.2%	26.4%	24.3%

リサイクル率 = (資源化量 + 集団回収量*) / (ごみ排出量 + 集団回収量)

平成 30 年度の市民 1 人 1 日当たりのごみ排出量は、前年度と比較して、家庭系ごみは 9 g の増加、事業系ごみは 21 g 増加、鳥栖市全体のごみ排出量としては 30g 増加している。

また、リサイクル率は、前年度と比較して 2.1% 減少している。

【要因分析】

減少傾向にあったごみ排出量の増加及びリサイクル率の減少の主な要因としては、7月の大雨災害により被災により排出されたごみの増に加え、事業系木くずのリサイクル量が前年比 16.3% (253 t) 減少していることが影響しているものと考えられる。

* 集団回収量とは、自治会や P T A 等が主体となって回収した資源物の量をいう。

○平成 30 年度に鳥栖市内で実施された主な美化活動

県内一斉ふるさと美化活動

内 容 佐賀県内で一斉に取り組む美化活動。基里運動広場周辺の道路沿いに落ちているごみの清掃活動を行った。

実 施 日 平成 30 年 6 月 2 日 (土)

場 所 基里運動広場周辺

参加者数 261 名

ごみ回収量 60kg (可燃物 42kg、不燃物 18kg)



環境月間環境美化活動

内 容 6 月の「環境月間」期間中、事業所・学校などによるごみ拾いや草刈りなどの環境美化活動が実施された。

実 施 日 平成 30 年 6 月 1 日 (金) ~30 日 (土)

場 所 市内各所

参加者数* 705 名 (市内 17 の事業所・学校で実施)

河川の清掃活動

内 容 沼川およびその周辺に落ちているごみの清掃活動を行った。

実 施 日 平成 30 年 10 月 14 日 (日)

場 所 沼川

参加者数 151 名

ごみ回収量 150kg (可燃物 60kg、不燃物 90kg)



*「環境月間」期間中の取り組みについて、市が調査を実施した事業所・学校における実績。

第5回スポ GOMI in 鳥栖

内 容 制限時間内に定められたエリア内のごみを拾い、その質と量を競うイベント「スポ GOMI in 鳥栖」を開催した。

実 施 日 平成 30 年 10 月 27 日 (土)

場 所 ベストアメニティスタジアム (現 駅前不動産スタジアム) 周辺

参加者数 29 組 125 名

ごみ回収量 221kg



スポ GOMI とは ?

団体などが取り組む従来型のごみ拾いに、「スポーツ」のエッセンスを加え、今までの社会奉仕活動を

「競技」へと変換させた日本発祥のスポーツイベントです。

単にごみを拾うだけではなく、チームで力を合わせて同じ目標へ立ち向かうチームワークが試されるとともに、終わったときの達成感、爽快感や負けたときの悔しさ、勝ったときの喜びなどが味わえます。

難しいことはないので、気軽にどなたでも参加できるイベントです。



地域における清掃活動

内 容 まちづくり推進協議会によるごみ拾いなどの清掃活動が実施された。

実施時期 平成30年11月～平成31年2月

場 所 市内3か所

参加者数 456名



清掃美化活動（捨てちゃイ缶バイ！作戦）

内 容 麓小学校周辺に落ちているごみの清掃活動を行った。

実施日 平成31年3月2日（土）

場 所 麓小学校周辺

参加者数 298名

ごみ回収量 140kg（可燃物 70kg、不燃物 70kg）

